

走るだけ！ 附属物点検表作成サービス

みちてんスナップ



より早く、より安く、より正確に。

DXで効率的な道路附属物のメンテナンスサイクルを実現します！

道路附属物の維持管理は、 時間と人手をかけなくても実施できます。

標識・照明等の道路附属物は、国土交通省が定める点検要領により適切な管理が必要です。しかし、膨大な数の附属物を調査するには人手や費用が大きな負担となり、地方自治体をはじめとする多くの道路管理者様の悩みの種となっていました。

「みちてんスナップ®」は、道路情報に特化した独自のRPA*技術により、ドライブレコーダーの映像から附属物の位置や属性を検出、定期点検の記録様式である点検表を自動作成します。

データは「デジタル台帳」として施設の計画的な維持管理や予防保全にご利用いただけます。

*RPA (ロボティック・プロセス・オートメーション)：煩雑な作業をソフトウェアで自動化する技術

標準サービス概要

1

ドライブレコーダーを
巡回車等に載せて
対象道路を走行



2

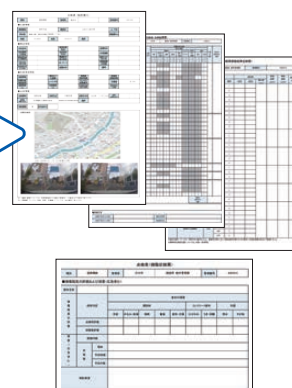
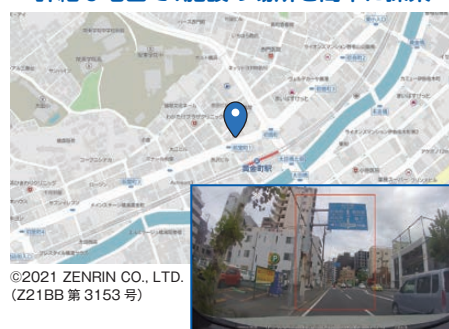
走行動画をRPAで解析し
附属物の基本情報を
抽出



3

国土交通省準拠の
点検表を一式整備し
データと閲覧ソフト
を納品

詳細な地図で、施設の場所を簡単に探索

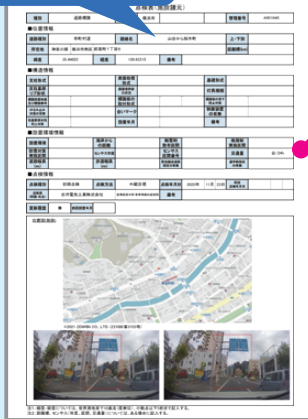


専用の閲覧ソフトで結果をサクサク確認！

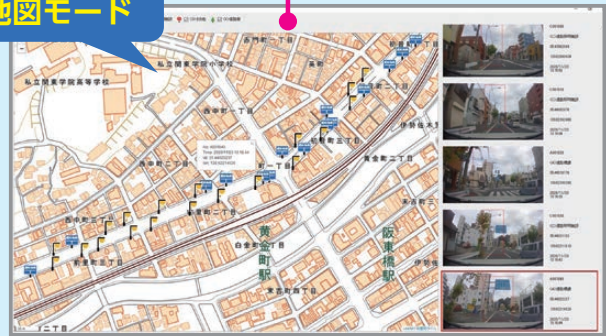
メイン画面



点検表と連動



地図モード



みちてん
スナップ

導入のメリット

- ドライブレコーダーを付けて走るだけ、簡単・手軽に導入が可能
- 道路標識・照明・カーブミラー・街路樹・キロポスト・ガードレール等、幅広い対象物を認識率90%以上で抽出
※当社実績からの測定値（その他の対象物についてはお問い合わせください）
- コストも納期も従来法の1/5以下 ※標準的なケース
- 作業時間1/10を実証、働き方改革に貢献
- 効率の良い予防保全で、住民の皆様へ安全・安心を

納品物の一例

- ◎点検表（施設台帳）：指定路線の走行動画から検出した道路附属物について、国土交通省「附属物（標識、照明施設用）点検記録様式」(R1.10.24更新、Excel形式)に以下の情報を記載し納品
 - ・種別
 - ・管理番号
 - ・所在地（番地まで）
 - ・緯度/経度（10進法）
 - ・地図
 - ・全景写真
 - ・その他、ご発注者様ご提供の情報
- ◎CSV/JPEGデータ
- ◎閲覧用ソフトウェア

支援実績

- ・日光市様：市道全域1450kmの道路標識の台帳整備（点検表作成）
- ・その他、宇都宮市様をはじめ、全国20以上の自治体様および道路管理者様で実績あり

ご利用までのステップ (自治体様向けの一例)



* 短距離の適用調査は無償もしくは一部有償で承ります。詳しくはお問い合わせください。

みちてん シリーズ

道路附属物の効率的なメンテナンスサイクルを実現する
古河電工のデジタル・トランスフォーメーション

独自のデジタル技術を磨きつづけ、道路管理者様の課題を解決します！

古河電気工業株式会社 <https://www.furukawa.co.jp/>

営業統括本部パートナー開拓部

〒100-8322 東京都千代田区大手町 2-6-4 常盤橋タワーA棟 ※2021年7月19日からの住所です。

担当：鈴木 (080) 5038-6851 野村 (080) 1339-2796

対応時間：平日 9時～17時まで

fec.smartinfrastructure@furukawaelectric.com

みちてん®シリーズの
詳細はこちらまで！



<https://www.furukawa.co.jp/infra-maintenance/>

・このカタログの内容はお断りなく変更することがありますのでご了承ください。
・このカタログに記載されている会社名および商品名は各社の登録商標または商標です。

輸出管理規制について 本書に記載されている製品・技術情報は、我が国の「外国為替及び外国貿易法並びにその関連法令」の適用を受ける場合があります。また、米国輸出管理規制 (EAR: Export Administration Regulations) の適用を受ける場合があります。本書に記載されている製品・技術情報を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において、必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。